

一般の部 入賞

「子供の世話をするのがお母さんの仕事でしょ」

よくもそんなことが言えたものだど、あの頃の自分をひっぱたいてやりたい。

なんて嫌な子供だろう。

いかに心ない、無知で残酷な言葉だったろう、自分も母になった今頃になって、身に染みて理解したよ。ごめん。

自営業の店のこと、家のことも、全部やりながら私達3人を育ててくれたね。お父さんは付き合いで家を空けがちだったから、戦友も相談相手もいなかったよね。

あの頃、もっと自分が力になれてたらよかったな、あの頃、もっと労えてたらよかったな。考えても詮ないことだと分かっているけれど…。

当たり前のように享受していた、日々の快適な生活。それは親から子に与えられて当然のもの、とばかりにふんぞり返っていたあの頃の自分の、何ともちっぽけで情けないこと。

伝えたいと思うけれど、今ならまだ間に合うかな？

面と向かって言える自信はまだないけれど。

お母さん、ありがとう。今までも、これからも。

三重県津市

ほったふみこ
堀田 芙美子さん